

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和7年度年間評価）

基本目標1 高齢者が生きがいを持って活躍できる社会の実現

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	年間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数	18人	0人	8人 (年間見込)	×	C
	R6 評価	0人	9人	△	C
	1月末時点での講座参加者数は8名（年度末に認定するため未確定）。講座時間の短縮を図るなどの工夫を行ったが、継続参加者数は減少した。				
シルバー人材センター会員数（年間合計）	500人	478人	500人 (年間見込)	◎	A
	R6 評価	484人	513人	◎	A
	目標値の500人に対する令和7年度の年間実績値は、様々な会員減少要因がある中で、毎月2回の入会説明会等を継続して開催した結果によると思われる。				

【数値達成度（対目標値）】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上 100%未満の達成度合
- △ 50%以上 75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

B

担当部署評価

大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数について、新規認定者の増加を図るために、講座時間を短縮する等の負担軽減を図り、意欲的に取り組めるよう下半期から活動拠点の拡大を行った。今後も関係機関と連携し、講座を開催していく。  
シルバー人材センターの会員数は、定年延長といった社会的要因などによる減少傾向が継続しているが、月2回の入会説明会、市広報、ハローワークとの総合案内などの広報活動を実施した結果が、今年度の実績につながったと思われる。

評価委員会評価

大人の本気ダンス伝道師の新規認定者数について、新規認定者の増加のため工夫をしていることが伺える。参加することによりフレイル予防となる面もあるため、講座の長所を生かしながら、各地域で介護予防の場所として広まってほしい。

シルバー人材センターの会員数において、会員と就業のマッチングが高い確率で実施できている点は評価できる。